



真龍小便い

【学校の教育目標】

- ☆心と体をきたえる子
- ☆美しい心をもつ子
- ☆考えて行動する子
- ☆生き生きと学ぶ子

No. 5 令和元年6月28日発行

心をつなぐ！

校長 武田昌彦

先日、最高のコンディションとは言えない状況で、運動会が開催されました。途中、肌に当たる霧雨が気になり、気温も下がりだし、子ども達の様子も気になりました。しかし、子ども達は肌寒い中にも関わらず、最後までがんばる姿をたくさん見せてくれました。

今年のテーマは「心ひとつに 努力のバトンを つなげよう」でした。子ども達が考えたテーマなのですが、運動会のテーマが決まったとき、勝手に色々な事を思い出し、想像し、感動していました。「バトンをつなげる」「努力する心のリレー」「今頑張ることの意義」「真龍小学校としての良き伝統を継承する」まさに継走（リレー）という言葉に込められた意味、願いを感じてしまいました。リレー競技は日本語で継走と言います。

「継いでいく」「途切れさせない」という意味を含んでいます。バトンを渡す時、走者は「頼んだぞ!」と思い、バトンを渡します。リレーは、陸上競技の花でもあります。そんな思いを「運動会の成功」という気持ちを込めて作ったテーマ。じっくり噛みしめさせてもらいました。

練習は天候に恵まれ予定は順調に進み、どんどん仕上がっていく過程がよく分かり、成長していく子ども達を眺めて嬉しく思っていました。「パプリカ」「よさこい」「スタッツ」と学年毎に違いがよく分かり、日々成長していく様子を見るのは、楽しいものでした。天候に恵まれた良い運動会になればと、毎日、朝、昼、夕方と天気予報をチェックしていました。練習以外の時間は当然ながら授業があり、子ども達は切り替えも上手にしながら授業に臨んでいました。

当日、各競技で笑いや感動がありました。特筆すべきはリレー競技。個々の限界を超える気持ちの高さ。一人ひとりの真剣さ。バトンへの思い。その思いで自己を超えさせた走り。そのため転倒者も出ました。しかし、限界を超えた子の転倒に感動さえ覚えました。とても良いものを見させてもらい、子ども達には感謝の気持ちでいっぱいです。転倒した子もケガの程度は重くなく、手当などを手伝っていただいた保護者の方には感謝申し上げます。

テーマに思いが込められた分、当日の子ども達の動き、活躍は見ていただいた通りの良いものでした。とても有意義な一日だったと思っています。子ども達も、皆様からの応援、激励、賞賛の拍手を頂き、練習の成果を十分発揮できたと思います。また、これまで色々な場面でのご協力ありがとうございました。子ども達もこの行事を通し、またひとつ成長しました。

ご来賓の皆様、保護者の皆様、ご声援ありがとうございました。

学校における働き方改革

現在、社会全体で「時間外勤務」が問題となり、働き方改革が求められています。学校においても、教員が業務の質を高めるとともに、日々の生活や教職人生を豊かにすることで、自らの専門性や人間性を高め、子ども達に対して効果的な教育活動を行い、教育の質を高めるといった「学校における働き方改革」が求められています。厚岸町としても、前年度から「学校閉庁日」や「部活動休養日等」を全町一斉に実施しています。詳しくは、本日、別紙のお便りを配付しております。保護者の皆様と地域の皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

7月の主な行事

1	月	読書週間(～11日) 基礎学力テスト(～5日)
2	火	短縮日課 2年校外学習(地域施設) 3年校外学習(地引き網体験)
3	水	参観日(4～6年) 水泳学習(1・4年)
4	木	
5	金	市中パレード(4・5年) 水泳学習(3・6年)
6	土	港祭り
7	日	港祭り
8	月	参観日(1～3年) 真龍学びの約束振り返り(～12日) 生活リズムチェック週間(～14日)
9	火	短縮日課
10	水	P T A 会費納入日 読み聞かせ 水泳学習(2・5年)
11	木	運動の日 大掃除週間(～19日) 図書返却(～17日) スクールカウンセラー来校日
12	金	短縮日課 クラブ 水泳学習(3・6年)
13	土	真龍中体育祭 翔洋高校祭
14	日	翔洋高校祭
15	月	海の日
16	火	短縮日課 生活リズムチェック提出
17	水	町特支援第1回合同学習会 社明パレード(5・6年) 道みんの日
18	木	短縮日課 水泳学習(5年)
19	金	短縮日課 クラブ 水泳学習(2年)
20	土	
21	日	
22	月	P T A 会費納入日 生きがい大学
23	火	短縮日課
24	水	水泳学習(1・4年) 街頭指導
25	木	前期第1ステージ終了 朝会(講話)
26	金	夏休み開始 ステップアップ教室
27	土	
28	日	
29	月	ステップアップ教室
30	火	
31	水	

※行事は現時点での予定です。各学年便りでも改めてご確認ください。

～いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けて～

5月にいじめアンケートを行いました。2年前から「あなたは、いじめられたことがありますか」から「あなたは、嫌な思いをしたことがありますか」という質問内容が変わっています。「嫌な思い」も「いじめ」として積極的に認めることで、いじめの未然防止・早期発見・早期解決につなげていくためです。真龍小学校では、このアンケートの結果、

「4月から嫌な思いをしたことがある」⇒68人(昨年同時期84人)

という実態でした。このアンケートをもとに、担任が全ての子どもと個別の面談を行い、「どんな嫌な思いをしたのか」聞き取りを行いました。そして、更に校内いじめ防止対策委員会で、個々のケースを取り上げ、解決に向けた取り組みを明らかにしました。早期解決に向けて、担任が「嫌な思いをした子」と「嫌な思いをさせた子」の話に耳を傾け、継続的に目を配り、きめ細かく声をかけていることです。

一人一人の良さが認められ、それが活かされている学級では、いじめは起きにくいものです。学校としては、子ども達の心に寄り添い、どの子どもも持っている「もっと良くなりたい」「もっと認められたい」という思いを実現できるように支えていきます。そのために、今後もご家庭ときめ細かく連絡・相談させていただきますので、どうぞ宜しくお願い致します。



6月16日付けで、本校に期限付き教員として、**武岡 良教諭**が着任しました。特別支援学級を担当します。どうぞよろしくお願いいたします。



厚岸町での勤務は初めてですが、皆様から多くの事を学びながら励んでいく所存です。どうかよろしくお願い致します。

◆市中パレード◆



毎年恒例の市中パレードでの厚岸音頭。真龍小からは、4・5年生が参加します。それに向けて、6月6日に踊りのお師匠さん達が7名もいらして、子ども達に手踊りを教えてくださいました。当日、揃いの法被を着た子ども達のかわいい手踊りをぜひ多くの方に観にいらしていただければと思います。

【7月5日(金)】

14:45 湖北地区パレード開始
(役場前スタート)
15:45頃 パレード終了
(厚岸駅前交差点)

◆体力テスト◆

25日から体力テストを行っています。「50m走・ソフトボール投げ・上体起こし・長座体前屈・立ち幅跳び・反復横跳び・握力・シャトルラン」の計8種目の計測をしました。計測のお手伝いをCS(コミュニティースクール)の学校運営協議員の方をお願いしたところ、会長の金橋さんと、コーディネーターの佐々木さんが来てくださいました。ありがとうございました。

体力テストの集計結果が出たら、真龍小の子ども達の体力の傾向についてお知らせする予定です。



子どもの安全見守り隊

何よりも大切な子ども達の安全を守るために、運動会でPTA役員がご説明した「真龍子ども見守り隊」の活動を行うことになりました。

真龍地区内で自動車で出かけたり、家やお店の駐車場に駐車したりしている際に、ダッシュボードに「子どもの安全パトロール中 真龍子ども見守り隊」の表示物を置くという、犯罪の抑止効果をねらった活動になります。一人でも多くの方にご協力いただき、地域のあちこちで、この表示物が見られることにより、より強い抑止効果になることが期待されます。

詳しくは、本日配付したお便りを読んで、活動にご協力いただけますようお願い致します。



また、PTA活動費を使って、トランシーバーを購入させていただきました。子ども達の安全確保のために活用していきます。



おすすめ本紹介

『たくさんのおしぎ傑作集 ～キタキツネのおかあさん～』

【竹田津実 文・写真 講談社福音館書店発行】

キタキツネは、北海道に暮らす私たちにとってとても身近な動物です。厚岸の街中でも時々その姿を見かけますが、その暮らしぶりを詳しく知っているかという、さて、どうでしょうか。この本は、そんなキタキツネたちの1年の暮らしを追った写真絵本です。キツネたちの結婚から子育て、そして子別れの様子などがとてもわかりやすく描かれています。

モフモフの茶色い体とふさふさのしっぽ。外見はかわいらしいキタキツネですが、エキノコックス症という感染症を媒介する動物としても知られています。見かけても、不用意に近づいたり、エサをあげたりしないで、遠くから観察するようにしましょう。

図書室では、7月17日の「道みんの日」にちなみ、『北海道博士になろう!!』と銘打ち、情報館から借り受けた北海道と厚岸に関係する本の展示を行っています。キタキツネなどの北海道特有の動物や植物、北海道の歴史や文化などを学べる本をそろえました。子どもたちが大好きな北海道特有の動物たちの絵本もたくさんあります。保護者の皆様にもご覧いただきたく思いますので、7月の参観日にご来校された際には、ぜひ図書室にもお立ち寄りください。

<担当:学校司書 小島郁子>

